

令和8年度 第1回 芦屋市福祉のまちづくり委員会 活動紹介シート

(活動のようす) ※写真があれば	所属・活動団体名:西蔵町自治会、防災、防犯会、老人会、 福祉委員(民生児童委員、福祉推進委員) お名前:姫野 通子 活動者数・年代(概数可):25人
活動内容	年に一回、今年は来年の1月にたきだし訓練を致します。(豚汁、おにぎり)西蔵集会所で市長に参加して頂き、警察、消防署も参加して頂いています。イベントはバルーン作り、こども会の有志の方にスーパーボール、読み聞かせ等(こども向けに)予定しています。海技大学の先生、生徒さんも参加、お手伝いして頂いています。若い世代の方との交流を願っています。
アピールポイント・イチオシ! 活動 (所属団体の強みやできること等)	
関心のあるテーマ	西蔵町は自治会、防災、老人会、福祉推進委員、民生児童委員が一体になって協力し、進めております。
つながりたい人・団体・分野	
団体間がつながるために できること・したらいいと思うこと ※選択肢は前回の意見を踏まえ設定	☐活動の発表・共有 ☒交流 ☐イベントのコラボ開催 ☐情報発信・周知の協力 ☐共通テーマを活用したコラボ(防災など) ☐団体の情報共有 ☒その他()

令和8年度 第1回 芦屋市福祉のまちづくり委員会 活動紹介シート

	所属・活動団体名: 芦屋市身体障害者福祉協会 お名前: 岡田 雅代 活動者数・年代(概数可): 会員数 90 名、20 代～90 代、役員 13 名
活動内容	会員やその家族の親睦を深めるため、総会や理事会の開催、会報の発行、バス旅行などの交流事業を行っています。また、地域防災活動や福祉学習へ積極的に参画するとともに、行政への意見提言を通じて、地域福祉の向上に取り組んでいます。
アピールポイント・イチオシ！活動 (所属団体の強みやできること等)	当協会には、視覚障害・聴覚障害・内部障害・肢体障害の 4 つの障害部門の会員が所属しており、障害に関する幅広い知識や経験を共有しています。 点字や手話、音楽、英語、スポーツ、落語、医療情報、楽しい車椅子生活、心温まるお喋りなど、さまざまな経験や特技を持つ会員が在籍しており、当事者ならではの視点や経験を活かした福祉学習や地域イベントへの協力が可能です。 豊かな個性と多彩な才能を持つ会員が多く、地域に貢献できる人材がそろっています。
関心のあるテーマ	例・ゴミステーションの範囲程度のすぐに助け合える身近な関係づくり ・会員の高齢化抑止のため、若い現役世代との交流 ・会員拡大に向けた掘り起こし。身障手帳の取得に至っていないが、障害を抱えお困りの方への広報
つながりたい人・団体・分野	・マンパワーの強化のため、ボランティア団体、他の障害福祉団体、民生児童員さん、福祉推進員さん、障害者相談員さん等とつながりたい。 ・防災充実に向けて、地域の防災団体や行政施策に積極的に参画したい。 ・施設のバリアフリー化、福祉機器の充実を図るため、商工団体、各種交通機関、行政等と協力したい。
団体間がつながるために できること・したらいと思うこと ※選択肢は前回の意見を踏まえ設定	☐活動の発表・共有 ☐交流 ☒イベントのコラボ開催 ☐情報発信・周知の協力 ☒共通テーマを活用したコラボ(防災など) ☐団体の情報共有 ☐その他()

令和8年度 第1回 芦屋市福祉のまちづくり委員会 活動紹介シート

(活動のようす) ※写真があれば	所属・活動団体名: 芦屋市青少年育成愛護委員会 名前: 池内 くみ 活動者数・年代(概数可): 200 名程度・30～80 歳代
活動内容	小・中学校の登校見守りや下校見守り。通学路点検など。
アピールポイント・イチオシ！活動 (所属団体の強みやできること等)	現役世代から先輩世代まで一緒に子どもたちの見守りをしています。登校見守りは子どもたちの成長が見えて元気をもらえます。
関心のあるテーマ	防犯
つながりたい人・団体・分野	地域の防犯に携わっている方、団体
団体間がつながるために できること・したらいと思うこと ※選択肢は前回の意見を踏まえ設定	☒活動の発表・共有 ☐交流 ☐イベントのコラボ開催 ☐情報発信・周知の協力 ☐共通テーマを活用したコラボ(防災など) ☐団体の情報共有 ☐その他()

令和8年度 第1回 芦屋市福祉のまちづくり委員会 活動紹介シート

	所属・活動団体名:多文化共生センターひょうご お名前:北村 広美 活動者数・年代(概数可):20 名程度 20～60 歳代
活動内容	1. 直接支援 ・外国人からの相談対応 ・日本語学習支援、地域交流 ・外国にルーツをもつ青少年の学習／キャリア形成支援 ・多言語資料の作成 2. 地域理解、交流促進 ・多文化フェスティバル深江(毎年 10 月中旬)主催 ・地域団体活動への参画 3. 人材育成 ・講師派遣、大学等での授業 ・インターンシップ学生受け入れ
アピールポイント・イチオシ！活動 (所属団体の強みやできること等)	地域の多文化活動に、だれでも参加できます！またいろんな国の料理を楽しむ「たぶんかクッキングパーティ」や多文化共生に関する学習会など、地域で多文化理解を深めるための行事の出前できます。
関心のあるテーマ	学習支援、居場所づくり
つながりたい人・団体・分野	学校、幼稚園／保育園、外国人を雇用している企業
団体間がつながるために できること・したラいいと思うこと ※選択肢は前回の意見を踏まえ設定	☐活動の発表・共有 ☒交流 ☒イベントのコラボ開催 ☐情報発信・周知の協力 ☐共通テーマを活用したコラボ(防災など) ☐団体の情報共有 ☐その他()

令和8年度 第1回 芦屋市福祉のまちづくり委員会 活動紹介シート

(活動のようす) ※写真があれば	所属・活動団体名: 芦屋市民生児童委員協議会 お名前: 宮田 靖久 活動者数・年代(概数可): 93 名(定数 105 名) 40 歳代から 70 歳代
活動内容	地域の高齢者や子どもたちの見守りと、相談を受けて関係機関への橋渡しが日常的な基本となる活動。避難行動要支援者の把握と連絡活動。福祉関係機関との連絡や福祉委員と連携して町内福祉行事の企画と運営に携わる。児童手当や社会福祉協議会の支援事業への申請事務補助、共同募金など。自治会や自主防災会、地域ボランティア団体との連携。子育て応援団の活動。その他に多岐に渡り地域福祉の何でも屋さんの存在である。
アピールポイント・イチオシ！活動 (所属団体の強みやできること等)	「思いやり、笑顔でつなげる人々」をモットーに、「地域のおばさん、おじさん」的存在として住民に最も身近な相談先になることを目指している。活動強化方策として、活動の周知と他団体・関係機関との連携・交流を掲げ計画的に実施している。課題を抱えた人々を支えるために、研修を深め委員間の情報交換を大切にしている。子育て応援団の活動を通して保護者となつたり、関係機関や主任児童委員との連携を深めている。委員の横のつながりを強めるため、新任者研修、分科会研修、ブロック会、バス研修など委員同士の交流の機会を作っている。
関心のあるテーマ	老人会や子ども会との地域での多世代間交流。相談活動につながるコミュニケーション能力の向上。委員としての資質向上につながる研修など。
つながりたい人・団体・分野	学校や福祉関係のボランティア団体。人権擁護的活動をしている団体。障がい者支援団体。ケアマネージャーなどの福祉業務関係者。高校生・大学生らのボランティアグループ。コミスク、自治会関係者。
団体間がつながるために できること・したらいいと思うこと ※選択肢は前回の意見を踏まえ設定	☒活動の発表・共有 ☒交流 ☐イベントのコラボ開催 ☒情報発信・周知の協力 ☐共通テーマを活用したコラボ(防災など) ☒団体の情報共有 ☐その他()

令和8年度 第1回 芦屋市福祉のまちづくり委員会 活動紹介シート

	所属・活動団体名: 芦屋市民生児童委員協議会 お名前: 中田 伊都子 活動者数・年代(概数可): 5 名 主任児童委員のみ数 50～60 代
活動内容	月 1 回 あいあいルームを開催(市内 3 ヶ所)、3 歳児健診未受診者宅訪問、年数回こども家庭支援員と関係機関との情報交換、学校園の訪問、トライやる・ウィークで「赤ちゃん応援ネット事業」の事業所として受け入れ、地域住民、民生児童委員、学校園、行政、関係機関などとのつなぎ役
アピールポイント・イチオシ！活動 (所属団体の強みやできること等)	民生児童委員と活動を共にしていることが多いため、日頃から親しくしており、地域住民からの声などなげない気づきを、関係機関へ繋ぐことができる。
関心のあるテーマ	・こどもの居場所について（こども、保護者はどこに居場所を求めているのか？）・子育て世代が、どのくらい地域との関わりを望んでいるのか？（拒否しているのか、ただ時間の都合がつかないからやむなく縁がない状態なのか？という実態）
つながりたい人・団体・分野	青少年育成課
団体間がつながるために できること・したらいと思うこと ※選択肢は前回の意見を踏まえ設定	☐活動の発表・共有 ☐交流 ☐イベントのコラボ開催 ☐情報発信・周知の協力 ☐共通テーマを活用したコラボ(防災など) ☒団体の情報共有 ☐その他()

令和8年度 第1回 芦屋市福祉のまちづくり委員会 活動紹介シート

(活動のようす) ※写真があれば	所属・活動団体名:打出浜地区福祉委員会 お名前:山本 弘美 活動者数・年代(概数可):28 名 40～70 歳代
活動内容	生きがいデイサービス、高齢者のつどい
アピールポイント・イチオシ！活動 (所属団体の強みやできること等)	仲良く にぎやかに 愉しく活動する事をモットーに 多世代の交流の場として ぜんざい会の開催
関心のあるテーマ	子どもたちの様子
つながりたい人・団体・分野	学校や PTA
団体間がつながるために できること・したらいいと思うこと ※選択肢は前回の意見を踏まえ設定	☐活動の発表・共有 ☒交流 ☐イベントのコラボ開催 ☐情報発信・周知の協力 ☐共通テーマを活用したコラボ(防災など) ☒団体の情報共有 ☐その他()

令和8年度 第1回 芦屋市福祉のまちづくり委員会 活動紹介シート

(活動のようす) ※写真があれば	所属・活動団体名:自治連(業平町自治会) お名前:高橋 洋一 活動者数・年代(概数可):役員10名 70歳代
活動内容	(1)山手小児童の通学見守り(毎日数名が交代) (2)隔月に町内清掃10名位、公園清掃、情報交換 (3)毎月第1土曜に10名位が談話会(主に高齢者)自治会役員、民生委員、美化委員
アピールポイント・イチオシ! 活動 (所属団体の強みやできること等)	とくに(3)では、近隣の情報交換の話に花が咲く 業平町では駅前開発が始まっており、マンションなどの開発も旺ん、入替りが激しい
関心のあるテーマ	近隣の Ap によるマチオコシも盛んで、将来の一ステップであり、関係づくりに有効と思われる
つながりたい人・団体・分野	とくに、小中学生、若い世代の呼びこみ、子ども会のようなものの他との交流を進めたい
団体間がつながるために できること・したらいと思うこと ※選択肢は前回の意見を踏まえ設定	☒活動の発表・共有 ☒交流 ☒イベントのコラボ開催 ☒情報発信・周知の協力 ☒共通テーマを活用したコラボ(防災など) ☒団体の情報共有 ☐その他()

令和8年度 第1回 芦屋市福祉のまちづくり委員会 活動紹介シート

(活動のようす) ※写真があれば	所属・活動団体名:ナルク芦屋 名前:竹迫 留利子 活動者数・年代(概数可):約 100 人程度 60～80 歳代
活動内容	エルホーム売店運営 施設(エルホーム・聖徳園・東山手高齢者支援センター・喜楽苑)ボランティアで、髪乾燥、植物の水やり、歌の会、お茶コーヒー出しのお手伝い、地域での清掃活動、イベントのスタッフボランティア、子ども会とのコラボ
アピールポイント・イチオシ！活動 (所属団体の強みやできること等)	会員同士の助け合い ナルク三原則「できることを できる時間に できる方法で」 楽しいナルク
関心のあるテーマ	居場所づくり
つながりたい人・団体・分野	地域(自治会など)とのコラボ
団体間がつながるために できること・したらいいと思うこと ※選択肢は前回の意見を踏まえ設定	☐活動の発表・共有 ☒交流 ☒イベントのコラボ開催 ☐情報発信・周知の協力 ☐共通テーマを活用したコラボ(防災など) ☐団体の情報共有 ☒その他(地域のイベントなどの支援活動)

令和8年度 第1回 芦屋市福祉のまちづくり委員会 活動紹介シート

(活動のようす) ※写真があれば	所属・活動団体名:またあした食堂 お名前:大永 貴世美 活動者数・年代(概数可):約10名・65～80才代・(またあした食堂役員6名)
活動内容	月1回、弁当配布。月2回、フードパントリー。週1回、またあした広場として、午後に集会所開放(誰でも居場所作り)。月1回、またあした喫茶。学校の長期休み中各5日程の昼又は晩ごはん提供。季節行事はこどももちつき、ひなまつり、五月フェスタ、七夕、月見、じぞう盆等。
アピールポイント・イチオシ! 活動 (所属団体の強みやできること等)	地域住民の高齢化、少子化の現実、「いつまでも住み続けられる街づくり」を目標に、地域自治会等の後援をもらい、多世代交流、ふるさと作りを上記活動として実行。民生委員、福祉推進委員のOB・現役の活動者が居り、行政と情報共有をしている。
関心のあるテーマ	多世代交流、単身者や高齢世帯、シングルファミリーとどうつながるか。
つながりたい人・団体・分野	学校、地域の活動者(団体)、行政
団体間がつながるために できること・したらいと思うこと ※選択肢は前回の意見を踏まえ設定	☐活動の発表・共有 ☒交流 ☒イベントのコラボ開催 ☒情報発信・周知の協力 ☐共通テーマを活用したコラボ(防災など) ☒団体の情報共有 ☐その他()

令和8年度 第1回 芦屋市福祉のまちづくり委員会 活動紹介シート

	所属・活動団体名:ほっとかへんネットあしや お名前:松本 明宏 活動者数・年代(概数可):市内社会福祉法人加盟・全世代・2021 年 3 月発足
活動内容	誰一人取り残されない地域共生社会の実現を目指した社会福祉法人のネットワークです。地域共生社会とは、用者、園児、家族、地域住民、誰もが地域社会の中で存在が肯定され、役割と参加する機会をもち、その人らしくいきいきと暮らしている社会です。社会福祉法人が専門的な支援する側だけでなく、地域の一員として、多様な人々と共に地域内のつながりを豊かにしていくことを目指しています。例:さくらまつり射的出店・出張ティラノ・イベント参加・情報共有・多機関会議など
アピールポイント・イチオシ！活動 (所属団体の強みやできること等)	一つの専門的な分野による支援だけでなく、複数法人が連携することで新たな効果が生まれる取り組みを行っています。困った人がほっとかれない地域にしていきたい！と思います。
関心のあるテーマ	年齢問わず孤立・孤独・独居・生活困窮・ヤングケアラー・複合課題
つながりたい人・団体・分野	親子・子ども・自治会・子ども会・子育て関係団体・学校・保育所(こども園)
団体間がつながるために できること・したらいと思うこと ※選択肢は前回の意見を踏まえ設定	☐活動の発表・共有 ☒交流 ☒イベントのコラボ開催 ☐情報発信・周知の協力 ☒共通テーマを活用したコラボ(防災など) ☒団体の情報共有 ☐その他()

令和8年度 第1回 芦屋市福祉のまちづくり委員会 活動紹介シート

	所属・活動団体名：朝日ヶ丘地区福祉委員会 名前：帰山 陽子 活動者数・年代(概数可)：21 名 50～70歳代
活動内容	民生児童委員と福祉推進委員が協力し高齢者、障がいのある人、子どもなどの見守りをします。2 か月に 1 回地区福祉委員会を開催し、「生きがいデイサービス事業」「高齢者の集い」「訪問事業」「子どもの見守り」「地区福祉だよりの発行」などをします。地域の各団体(コミスク・自治会・老人会等)協力、交流します。
アピールポイント・イチオシ！活動 (所属団体の強みやできること等)	日頃の活動をとおして、対象者の変化を見守り、「生きづらさ」や「暮らしにくさ」をキャッチし専門機関につなげる地域密着のアンテナ役・・・をめざしています。「春のお花見会」「秋のお食事会」は楽しみにしてくださっている方も多く毎回 60～70 名が参加してくださり、楽しい交流の場になっています。
関心のあるテーマ	多世代交流。 地域の活動。 みんなが安心して暮らせる地域、詐欺の被害防止
つながりたい人・団体・分野	高齢者施設、こども園、私立学校、公立学校、芦屋警察、警察学校等 自治会、老人会、コミスク等
団体間がつながるために できること・したらいいいと思うこと ※選択肢は前回の意見を踏まえ設定	■活動の発表・共有 ■交流 ■イベントのコラボ開催 □情報発信・周知の協力 ■共通テーマを活用したコラボ(防災など) ■団体の情報共有 □その他()

令和8年度 第1回 芦屋市福祉のまちづくり委員会 活動紹介シート

	所属・活動団体名：加茂屋株式会社 名前：喜田 昌裕 活動者数・年代(概数可)：80 名程度・10～80 代・老若男女・障害者のパート雇用など
活動内容	社会福祉協議会様、高齢者生活支援センター様、その他福祉施設など各機関と協力しながら、啓発活動の為の場所の提供や、地域活動を通じて、買い物施設困窮地域や高齢者施設への移動販売等による買い物支援。また雇用においては、障害などハンデを持つ親子のパート雇用による就労支援。精神疾患などをお持ちの方の雇用の継続。高齢者の雇用受入先の確保として 80 代までの高齢者雇用の継続。外国人留学生の雇用にも取り組んでいます。
アピールポイント・イチオシ！活動 (所属団体の強みやできること等)	コンビニエンスストアというのは、皆さんにとって最も身近な存在であることが強みです。特に老若男女、また国籍を問わず、利用者である方々が、私たちのお店に来て、買い物を通じて、例えば、就労において自信がないと感じても、ここなら働けるかもしれない。ここで働いてみたい。と感じられるようなアットホームなお店作りを心掛けています。また、すでに始めている活動の一つとして、特に高齢者や共働き世帯で、買い物困窮(難民)の地域に移動販売という形でこちらから出向いて、そこでも”引きこもり”などの方への就労支援(販売などのお手伝い)を、ボランティアの方々のご協力を頂きながら、月一回始めています。これからも受入れと、要請のある地域などに出向いての活動の両面からお手伝いできることを検討します。しかしながら最も大切なことは、我々は営利企業であることを協力者、また就労者自身が認識することです。

令和8年度 第1回 芦屋市福祉のまちづくり委員会 活動紹介シート

関心のあるテーマ	多世代交流や地域活動をこれからも積極的に行っていきたい。
つながりたい人・団体・分野	行政・福祉関係の方々
団体間がつながるために できること・したらいいと思うこと ※選択肢は前回の意見を踏まえ設定	☐ 活動の発表・共有 ☒ 交流 ☒ イベントのコラボ開催 ☒ 情報発信・周知の協力 ☐ 共通テーマを活用したコラボ(防災など) ☐ 団体の情報共有 ☐ その他()

令和8年度 第1回 芦屋市福祉のまちづくり委員会 活動紹介シート

	所属・活動団体名：特定非営利活動法人あしやNPOセンター 名前：株本 就子 活動者数・年代(概数可)：7 名・50～60 歳代
活動内容	当法人は、芦屋のまちづくりを支える中間支援組織として、市民や地域で活動する団体が、それぞれの強みを生かしながら活動を広げ、地域の課題解決や新たな価値の創出につながるよう支援しています。
アピールポイント・イチオシ！活動 （所属団体の強みやできること等）	地域づくりや市民活動に関する情報収集・発信、相談事業、活動の立ち上げ・起業支援、各種研修会や学習機会の提供などを行っています。また、同じ地域課題やテーマに取り組む市民活動団体・NPO、行政、企業、学校など、さまざまな主体をつなぎ、それぞれの資源や強みを生かした連携・協働のコーディネートにも取り組んでいます。
関心のあるテーマ	多様な主体による連携・協働の促進 多様な主体がつながり、それぞれの強みを生かして地域課題の解決や新たな活動を生み出すためのネットワークの構築と情報発信の仕組みづくり。
つながりたい人・団体・分野	市民・団体・行政・企業等
団体間がつながるために できること・したらいいと思うこと ※選択肢は前回の意見を踏まえ設定	☐活動の発表・共有 ☒交流 ☐イベントのコラボ開催 ☒情報発信・周知の協力 ☒共通テーマを活用したコラボ(防災など) ☒団体の情報共有 ☐その他()

令和8年度 第1回 芦屋市福祉のまちづくり委員会 活動紹介シート

	所属・活動団体名: 学校支援課 お名前: 浅田 陽一 活動者数・年代(概数可): 20 名程度
活動内容	芦屋市立小・中学校に関わる仕事を行っています。具体的には、日本語支援を要することもや不登校のこどもたちのことを考えることや、部活動の地域展開についての取り組みも進めています。
アピールポイント・イチオシ！活動 (所属団体の強みやできること等)	課のメンバーの多くが小中学校の先生で構成されています。(校長を経験した職員も含みます) こどもたちが安心・安全に健やかに育つ学校生活の実現に向け活動しています。声が大きく、一緒に過ごすだけで元気が出るかもしれません。
関心のあるテーマ	・顔の見える関係づくり ・円滑な連携に必要なことは ・こどもたちの安心・安全な生活の実現のために
つながりたい人・団体・分野	具体的には記載はしていませんが、本会で出会う皆様の活動をよく知り、こどもたちの成長のため、よいつながりを築きたいと考えています。
団体間がつながるために できること・しらいたいと思うこと ※選択肢は前回の意見を踏まえ設定	☒活動の発表・共有 ☒交流 ☒イベントのコラボ開催 ☒情報発信・周知の協力 ☐共通テーマを活用したコラボ(防災など) ☐団体の情報共有 ☐その他()